

# 製品安全データシート

**【製造業者情報】**

会社名 みずわ工業株式会社  
住所 京都市右京区西院松井町7-1  
担当部門 業務部  
電話番号 (075)313-1049  
FAX番号 (075)313-1567  
作成日 平成19年 7月 4日

**【整理番号】** P2001**【製品名(商品名・化学名)】**

: ロールスノコ(上スノコ)／ベース

**【物質の特定】**

化 学 名 : ポリ塩化ビニル(混合物)  
化 学 式 :  $(\text{CH}_2\text{CHCl})_n$   
官報公示整理番号 : ポリ塩化ビニル 6-66(化審法)  
C A S. N o. : ポリ塩化ビニル 9002-86-2  
国 連 分 類 : 該当しない。

(上スノコ)

政令No.	P R T R 法		労働安全衛生法	
	1種:230	1種:272	410	479
物質名	鉛及びその化合物	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	鉛及びその無機化合物	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)
CAS. No.	—	117-81-7	—	117-81-7
含有率	1%	31%	1%	31%

(ベース)

政令No.	P R T R 法		労働安全衛生法	
	1種:272		479	
物質名	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)		フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	
CAS. No.	117-81-7		117-81-7	
含有率	36%		36%	

**【危険・有害性の分類】**

: 該当しない。

---

<b>【応急処置】</b>	目に入ったとき	: こすらずに清浄な水で十分に洗い流す。 異常を感じるようであれば眼科医の診断を受ける。
	皮膚に付着した場合	: ペレットの場合は、清水で洗浄する。 溶融物が付着した場合は、大量の水をかけ十分に冷却し、医師の手当てを受ける。
	吸入した場合	: 溶融物から発生するガスをひどく吸入した場合には新鮮な空気のある場所に移ること。 咳、呼吸困難、その他の症状がある場合は直ちに医師の手当てを受ける。
	飲み込んだ場合	: 出来るだけ吐き出し異常を感じるようであれば医師の手当てを受ける。

---

<b>【火災時の処置】</b>	消 火 方 法	: 一般の消火方法で差し支えない。 燃焼すると、CO、CO <sub>2</sub> 、HCLを含むガスが発生するので注意を要する。 消化作業をする場合は、防火服及び呼吸用防護具を着用する。
	消 火 剤	: 水、泡、粉末消化剤等。 水は冷却効果が大きいので望ましい。

---

<b>【漏出時の処置】</b>	: 飛散したものは出来る限り集めて回収する。 床面に残ると、滑る危険性があります。 又、河川等へ漏出した場合は、環境汚染の原因となる可能性があるので速やかに全量回収する。
-----------------	---

---

<b>【取扱及び保管上の注意】</b>	: ペレット状の樹脂は、常温では引火の恐れはないが作業場所ではみだりに火気を使用することを避け、整理整頓に努める。 : 空気移送、バッグフィルター、ホッパー等の設備は静電気を除去するために、接地を行う。 : 水濡れの無いようにし、直射日光を避け、換気の良い冷暗所に保管する。
---------------------	---

---

【暴露防止処置】	管 理 濃 度 許 容 濃 度 設 備 対 策 保 護 具	: 設定されていない。 : 設定されていない。 : 取扱は換気の良い場所で行う。 : 保護眼鏡、保護手袋
【物理・化学的性質】	外 観 (溶融温度)二次転移点 比 重 溶 解 度	: ペレット : 75～105℃ : 上スノコ:1.4～1.6 / ベース:1.1～1.3 : 水に溶解しない。
【危険性情報】	可 燃 性 酸 化 性 粉 塵 爆 発 性 安 定 性・反 応 性	: 可燃性であるが、炎から遠ざけると自己消化性を示す。 : なし。 : なし。 : 通常の手扱においては、安全である。
【有害性情報】	環 境 汚 染 物 質 有 害 性 物 質 規 則 対 象 物 質 そ の 他	: 知見なし。 : PRTR法、労働安全衛生法該当物質含有 : 知見なし。 : CaCO <sub>3</sub> を配合
【環境影響情報】		: 海洋生物、鳥類が摂取することを防止するために、 いかなる海域や水域にも投棄、漏出してはならない。
【廃棄上の注意】		: 原則として、焼却又は埋立によって処理をする。 : 焼却する場合は、大気汚染防止法等に適合する。 焼却設備を用いて処理する。 : 埋立にする場合は、廃棄物の処理及び清掃に関する。 法律に従って処理する。
【輸送上の注意】		: 梱包が破れないように、水漏れや乱暴な取扱を避ける。 もし、破損してペレットが飛散した場合は、滑って転倒 しないように注意する。 漏出したものは速やかに回収する。 : 空気移送の場合は、確実な接地を行い静電気災害防 止対策を実施する。

---

【適用法令】 消 防 法 : 指定可燃物(合成樹脂類) 3t以上

---

【そ の 他】 取 扱 上 の 注 意 : 記載内容は、現時点で入手出来る資料、情報データに基づいておりますが、危険性、有害性に関して、必ずしも十分ではありませんので、取扱には十分ご注意ください。

: 注意事項は通常の手扱を対象としたもので、特殊な手扱の場合には用途、用法に適した安全対策を施してご利用下さい。

引 用 文 献

: 樹脂ペレット漏洩防止マニュアル

: 日本プラスチック工業連盟1993年

: 産業安全研究所安全資料1990年

: 食品用プラスチック衛生学

: 厚生省環境衛生局食品化学編

以 上

---